わざわざ会いに来てくれたその気持ちが、何とも嬉しい！

先日、ある県の養護教育センターでの「経験者研修」の３時間の講義に出かけた。

あるメル友の紹介で数年前から数回メール交流のある難病の親子が、メル友から耳に入ったとかでセンターまで会いに来てくださり、講義の後、初めて母子にお会いした。
わざわざ会いに来てくれたそのお気持ちが、何とも嬉しい！
その母親からも早速、「短い時間しかお話し出来ませんでしたが、なぜかとても元気になりました。」とのメールをいただいた。

講義で「親子に生きる元気と勇気を与えられるプロになれ！」と話しただけに、自分も実践できているようで、正直、ほっとした(^_^)
自分も母子から元気をいただけ、母子に感謝！感謝！
やはり、人はこうして互いに輔け合っている存在なのですよね。

また、講義の受講生から、早速次に類するような感想（抜粋）メールもいただいた。

・「人間」という視点でつきつめて考えたら、世の中のありとあらゆることがつながっていて、だからこそ世の中について無関心でいてはいけないと感じました。
発信しないことには自分の欠点にも気付かない、苦労はあたりまえ、自らを検証する勇気、プロとして逃げないということ、覚悟をもつ…背が正される想いでした。
最後には、じわっと心が熱くなりました。なんと言い表してよいものやら分かりませんが、きっとこれが本当に感動するということなんだろうなと改めて感じました…。
自分の中の方向性が見えてきました。　本当にありがとうございましたm(__)m
そして阿部さん、とてもかっこよかったです!!　また是非、お話を聞かせてください!

・お話をとても興味深く伺わせていただきました。
阿部先生のお話ぶりから、手間を惜しまず人を信じて一生懸命働きかけていくことで、「人間対人間という視点まで下りていけば、意外と怖いものや分かり合えないことなどない。」ということが、非常にシンプルにストンと私の心まで届いてきました。

・今日は先生の熱い思いが伝わり、私も自分の学級のことを考え、うるうるしてしまいました。
「自らを検証する勇気」をもって毎日を生きたい（係わりたい）と思います。

・阿部先生の話には感激しました。
生き様そのものを見せてもらった気がします。

これからメル友としてお付き合いいただける先生方にも出会えた。
人との出会いって、やはり素敵なことですね。

阿部幸泰　　（2008 年 5 月 23 日　記）